

# —地域経済に関する

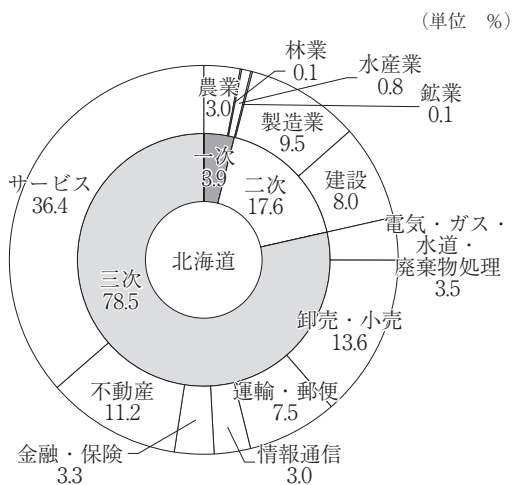
## I. 北海道財務局

### 1. 北海道の経済構造

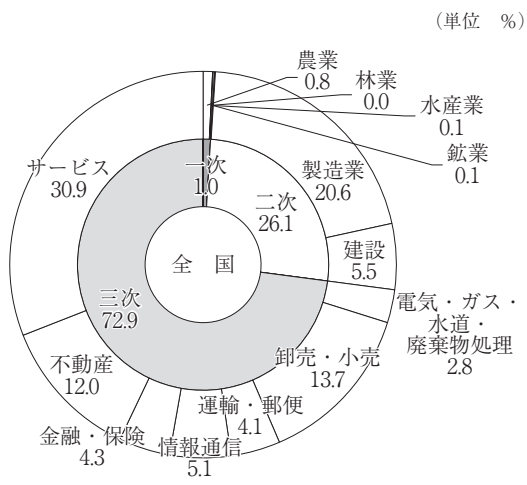
北海道の全国県民所得シェアは3.5%。経済構造は、第1次産業、第3次産業のウェイトが全国に比べると高いことが特徴。第1次産業は全国の生産額の14.8%を占めているほか、第3次産業では全国に比べてサービス業のウェイトが高くなっている。第2次産業は全国に比べるとウェイトが低く、特に製造業のウェイトが低くなっている。

製造業を産業別にみると、全国に比べて食料品など第1次産業に関連する製造業のウェイトが高く、電気機械、生産用機械、輸送用機械などの機械産業のウェイトが低くなっている。

#### (1) 経済構造（経済活動別総生産（名目））



資料：内閣府「2019年度県民経済計算」



資料：内閣府「国民経済計算年報（令和3暦年）」

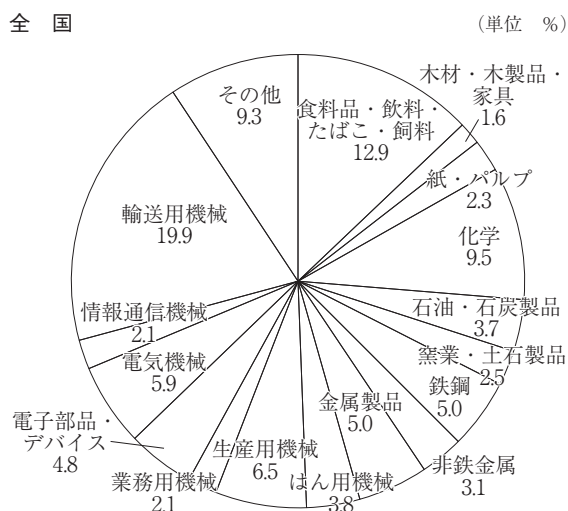
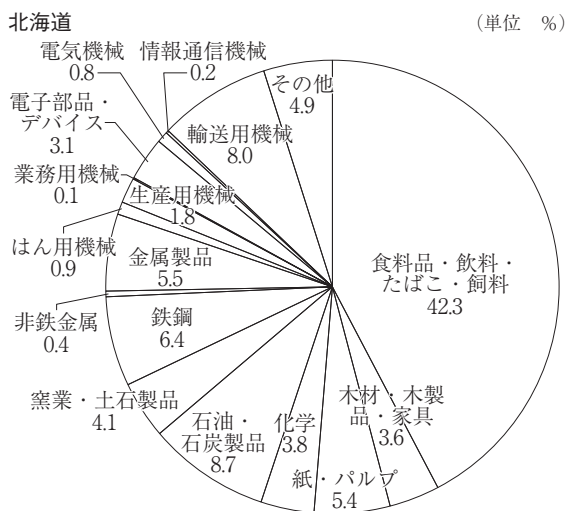
#### (2) 県民所得の各局別ウェイト

(単位 %)

北海道	東北	関東	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	福岡	沖縄
3.5	5.8	44.7	2.2	12.2	14.8	5.2	2.5	3.4	4.8	0.8

資料：内閣府「2019年度県民経済計算」

#### (3) 産業別構造（産業別製造品出荷額）



資料：経済産業省、総務省「令和3年経済センサス - 活動調査」  
 (注) 端数整理の関係で構成比の計があわない場合がある。

